

平成24年度 事業報告

平成24年度は「地域のつながり、支え合いを、町民の一人ひとりが実感できる仕組みづくり」を推進し、「互いに支え合い、安心して生活できる福祉のまち篠栗づくり」を目指し、地域福祉の構築、運営基盤の強化、介護保険事業等の運営の健全化、収益事業の充実強化の4項目を重点目標に掲げて事業を展開してまいりました。

地域福祉構築の柱となる「ふれあい・いきいきサロン」は、高齢者のとじこもり防止、介護予防を目的に、区長、民生委員・児童委員、福祉協力員、ボランティアの方々の献身的な活動により、年間延べ181回、5,658人の参加があり、その成果は目をみはるものがありました。子育て支援事業として取り組んだ「子育てサロン」ですが、今年度は、地域の協力により津波黒区・庄区の公民館でも開催され親同士の交流や情報交換など成果を上げることができました。「障がい者サロン（すまいるサロン）」には毎回約30人が参加し、知的障がい者（児）の余暇活動の場、家族の介護負担の軽減や、介護者同士の交流の場として成果を上げることができました。

ボランティア活動は、センターの登録者が547人となり、様々なニーズに対応でき、活動の輪が着実に広がりをみせています。活動支援の一環となるボランティア養成講座については、ボランティア入門講座や夏休み福祉体験教室、送迎ボランティア講座、木工講座等、多岐に亘る講座を取り入れ、地域を支えるボランティア活動の担い手育成に努めました。

運営基盤の柱となる会員制度と赤い羽根共同募金ですが、厳しい社会状況の中、各行政区の役員をはじめ関係の方々の精力的推進と町民の皆様の温かいご理解、ご協力により自主財源の確保を図ることができました。

介護保険事業については、地域包括支援センターとの連携を強化し、訪問介護員（ホームヘルパー）が各家庭を訪問し、日常生活の支援、介護を行い利用者の状況に応じたきめ細かいサービス提供に努めました。

収益事業の充実といたしまして、衣裳貸出事業については、広報活動として新聞への折込チラシやホームページでPRをし、一定の成果を上げる事ができました。

仏舎利殿管理運営事業については、参拝道の整備を実施し、利用者が安心して利用できるように努めました。

葬祭事業については、葬祭(登録)業者との連携を密にし、利用者ニーズに沿った効率的運営に努め、収益の一部を一般会計へ繰り入れることが出来ました。

平成24年度の主な事業について次のとおり報告いたします。

【主な事業の報告】

1 地域福祉の充実

(1) ふれあい・いきいきサロン

- 延べ開催数 181回 延べ参加者 5,658人
- 福祉協力員数(21行政区) 222人

(2) ボランティア活動

- 団体登録 13団体
個人登録 80人 547人
延べ活動数 692回 延べ活動人数 1,979人
- ボランティア養成講座
夏休み福祉体験教室 受講者34人 講座6回
送迎ボランティア講座 受講者8人 講座4回
木工講座 受講者14人 講座4回
認知症サポーター養成講座 受講者30人 講座2回
ボランティア入門講座 受講者13人 講座4回
はじめてのレクリエーション講座 受講者31人 講座4回

(3) 児童・少年福祉

- 福祉教育読本の配付 小学校3校 390冊
- 福祉教材の助成 私立保育園3園
- 子ども育成会へ助成
- こどもまつりへ助成

○ たのしい子育て講座

- 抱っこ法講習会 受講者(延べ)18人 講座2回
- ベビーサイン体験教室 受講者(延べ)22組 講座2回
- ベビー&キッズ体験教室受講者(延べ)7組 講座1回
- 幼児安全法講習会 受講者(延べ)12人 講座2回
- 父親子育て講座 受講者(延べ)14組 講座2回

○ 子育てサロン

- ぐり'sママ 参加者(延べ)173組 開催5回
- 津波黒区サロン 参加者(延べ)120組 開催25回
- 庄区サロン 参加者(延べ)80組 開催6回

○ ぐりっこだよりの発行

12回

(4) 高齢者福祉

- しるばア大学 受講者60人 13日間
- 老人クラブへの助成(老人クラブ活動・空き缶クリーン作戦)
- マッサージ・鍼灸への助成 180人
- 独居高齢者乳酸飲料配付 288人
- 高齢者の集い 参加人数 昼の部629人
夜の部408人
- 福祉餅つき大会 参加者 169人

(5) 障害者福祉

- 移送サービス 104件
- 紙おむつ配付 5人
- 身体障害者手帳1級所持者歳末助成 107人
- 療育手帳所持者歳末助成 75人
- 精神障害者保健福祉手帳所持者歳末助成 54人
- 心身障害児・者親の会(栗の実会)へ助成
- 身体障害者福祉協会へ助成
- すまいるサロン 参加者(延べ)139組 開催12回

(6) 低所得者への福祉援助

- 生活福祉資金貸付 福祉資金 1件
- 教育支援資金 10件
- 緊急小口資金 6件
- 総合支援・つなぎ資金 2件

(7) 一般福祉サービス

- 心配ごと相談(毎月2回弁護士・司法書士・相談員)
- 福祉バスの運行
- 初盆供養供え物配付 108件
- 福祉用具の貸出
 - 車イスの貸出 75件 171台
 - ポータブルトイレ等の貸出 22件
- 家族介護教室・交流会
 - 参加者(延べ)67人 開催4回

(8) 広報活動

- 広報紙「社協だより」の発行 12回
- ホームページの拡充

2 運営基盤の強化

(1) 自主財源の確保

- 会員制度の推進 6,759件
- 共同募金運動の推進

(2) 組織運営の充実

- 理事会・評議員会の充実

3 介護保険事業・障害者自立支援事業の運営の健全化

(1) 障害者自立支援事業

- 障害者自立支援事業に係わるホームヘルプサービス(身体障害者、知的障害者、精神障害者)
 - 利用者 月平均11人
- 産後支援・家事援助に係わるホームヘルプサービス
 - 利用者 月平均2人

(2) 介護保険事業(訪問介護)

- 広報・宣伝活動の強化(ホームページ)
- ホームヘルパーの研修による資質向上
- 利用者ニーズに沿ったサービス提供(サービス時間の拡大)
 - 利用者 月平均31人

4 収益事業の充実強化

(1) 衣裳貸出事業

- 着付け教室の開催 受講者11人 講座12回
- 宣伝活動の強化(ホームページ・リーフレットの作成)

(2) 仏舎利殿管理運営事業

- 春・秋の法要 参拝者 春140人 秋110人

(3) 葬祭事業

- 葬儀件数 葬祭場葬儀 185件 自宅葬儀 2件